



くりはらし 社協だより

第98号

令和4年10月1日

編集と発行

社会福祉法人栗原市社会福祉協議会

〒987-2252 栗原市築館薬師三丁目6番2号 TEL 0228-23-8070 FAX 0228-21-4774



地域で活動するためのツールや技術を学ぶことを目的に開催した本講座。

昨年度ご好評いただいた「こけ玉講座」は、今年も大盛況！

花山産のこけと、もみじなどを使って、オリジナルのこけ玉を制作しました。



技術養成ボランティアスクール(こけ玉講座)

主な内容

- 栗原市社協の事業所紹介
- くりはら・ひまわり・げんきプロジェクト
- 福祉防災まつぶ作成事業
- 災害ボランティア設置運営訓練
- しあわせな地域づくり事業 団体紹介
- ばらばら通信
- 市民のひろば
- 合同相談のお知らせ
- 総合相談事業のお知らせ
- 温かい善意～ご寄附の紹介～
- 赤い羽根共同募金のお願い



この広報誌は、みなさんの会費により発行しております



栗原市社協では、介護保険事業（訪問介護事業・通所介護事業・居宅介護支援事業）及び障害福祉サービス事業（生活介護事業・共同生活援助事業・居宅介護事業・相談支援事業）の10事業所を運営しています。今回はそれぞれの事業所が取り組んでいる特色についてご紹介します。

ぜひご利用ください。
施設見学や体験利用も受け付けています。
まずは各事業所へご相談ください！



アイコン説明
電話番号
営業日
定員

生活介護事業所 はげましホーム（障害福祉）

☎ 22-8111 営月～金 30名



「がんばるぞ。がんばるぞ。がんばるぞー。」はげましホームの活動のスタートは大きなかけ声で始まります。軽作業では自分の役割を生き生きとした表情で取り組み、仕事をして工賃を得ることの喜びを感じています。また、畑作業では苗植え、収穫を体験し、野菜販売も行いました。

「はげまし会議」での利用者さん達の意見を取り入れながら、さまざまな活動、行事をしています。一人一人の個性を大切にしながら活動を通してステップアップに繋がるよう支援しています。

はげましホームは今日も皆の元気な声であふれています。

相談支援事業所（障害者・障害児）

☎ 24-8661 営月～金

4月より障害児の相談支援を始めました。放課後等デイサービスを利用したいご家庭はご相談ください。



はげましホームやふきのとうと同じ敷地に相談支援事業所があり、日々の活動の中で家庭とは違う表情がみられるので、ご家族にサービス利用の様子をタイムリーにお伝えしています。また、地域包括支援センターや、ケアマネジャーと連携を図っており、歳を重ねても安心して、自分らしく生活できるように支援していきます。

居宅介護支援事業所

☎ 21-0225 営月～金 ケアマネジャー6名

●居宅介護支援事業所とは？

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるように、ケアマネジャーが、利用者の心身の状況や置かれている環境に応じた介護サービスの利用計画（ケアプラン）の作成や介護サービス事業者等との連絡・調整などを行います。



要介護認定の更新などの申請代行、施設入所への支援も居宅介護支援の一環として行われています。次回は介護計画についてご説明いたします。

栗原市社協の事業所紹介

介護保険・障害福祉サービス

一迫デイサービスセンター

☎ 52-4433 営月～土 15名



日常生活訓練や平行棒を使用した歩行訓練に加え、特に「行事」に力を入れています。外出行事では市内の名所を巡り、散策することで歩く力を養います。

また、夏祭りや運動会等の室内行事では、踊りやレクリエーションを通じ、楽しみながら身体を動かしていただく機会を設けています。

皆様も一迫デイで四季の移ろいを感じながら、楽しいひと時を過ごしてみませんか。

高清水デイサービスセンター

☎ 58-3637 営月～土 25名



普段何気なく行っているトイレや入浴などの動作は、体の細かい動きから成り立っています。その細かい動きが一つでも出来なくなると日常生活での動作が難しくなってきます。

高清水デイは難しくなった日常生活動作を補う、「生活リハビリ」に力を入れています。いつまでも長く自宅での生活が続けられるよう支援しています。

花山デイサービスセンター

☎ 56-2028 営月～金 12名



日常生活動作を維持できるように上下肢運動と平行棒や歩行訓練用階段を使用しての機能訓練を実施しています。また、美味しく食事ができることを目的に、食前には口腔体操を実施しています。

レクリエーション活動でも個々の状態に合わせた活動を行い、いつまでも地域生活が継続できるよう支援しています。

金成デイサービスセンター

☎ 42-1154 営月～土 18名



運動プログラムとして食前体操、上下肢機能運動を毎日実施しています。利用者から「午後の体操のおかげで身体が楽になった」「みんなでやるからいいんだよね」と日々の継続で足上げ100回と頑張る姿もみられます。

在宅生活が続くように、残存機能の維持、体力づくりを目的として個々に合った取り組みが提案できるよう、皆さんのサポートをさせていただきます。

「ゆずりあい そのやさしさに えがおさく」

《栗原市長賞》宮野小学校2年 川崎 来夢さん（令和3年度福祉活動に関する標語受賞作品）



被災地をつなぐ 復興に むけての元気のリレー 「くりはら・ひまわり・げんきプロジェクト」

社協会費充当事業



植 栽

植栽場所は公共施設や福祉施設、地域の花壇や自宅の庭・畑など、市内のたくさんの場所に植栽いただきました。



開 花

猛暑にも負けず、たくさんのがまわりとともに笑顔の花も咲きました。
(撮影時マスクを外しています)

たくさんのご協力
ありがとうございました!



ひまわりの種採取のご協力について

ひまわりの種は、花を乾燥後、トウモロコシを一粒一粒とる要領で取り出します。取り出した種は乾燥させてから社協各支所へお届け下さい。
今後の植栽につなげるため、ご協力をお願いします。



平成20年6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震をきっかけに、神戸市NPOひまわりの夢企画 代表 荒井 勲さんからいただいた「復興感謝の花 ひまわりの種」。

この種は、荒井さんが阪神・淡路大震災の被災時に「がれきの街にひまわりを」とたくさんの苗を植え、咲いた花から採れたものです。

栗原市内では、平成24年度から多くのボランティア団体にご協力いただき、イオンスーパーセンター栗原志波姫店北側の市道川の口線に植栽しました。

そして昨年度からは、より広い地域で荒井さんの想いを伝えるため、市内全域で植栽活動に取り組んでいます。

本プロジェクトに賛同し、新たにボランティアとして発足した団体や、福祉施設と協力して植栽いただいた団体など、今年もたくさんの輪が広がっています。



ひまわりが咲くまでの流れ

種の袋づめ

荒井さんの種と地域住民よりお寄せいただいた種を、多くの方に配布できるよう、ボランティアなどの協力を得て袋づめしました。



種まき

苗ポットに種をまき、苗に育ててからの植栽や、花壇などへの直まきなどそれぞれの方法で植栽します。





一般募金配分金充当事業

災害ボランティア設置運営訓練を実施しました

6月12日(日) 場所：栗原市サン・スポーツランド栗駒

令和元年度より中止となっていた「栗原市総合防災訓練」が4年ぶりに実施され、栗原市社協では「災害ボランティアセンター設置運営訓練」を担当しました。コロナ禍のため、市民参加型の訓練は行わず、新型コロナウィルス感染症のガイドラインに沿った訓練とし、受付での間隔や、オリエンテーション等大声を出さない説明の工夫など、社協職員のみで実施しました。いつ発生するかわからない「災害」に備え、職員一同、気を引き締めて訓練に取り組みました。

訓練の様子

①ボランティア受付



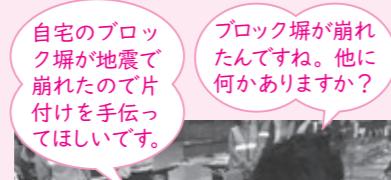
ボランティアが、ガムテープに自分の名前を書き、ビブスに貼ります。



受付名簿に名前や連絡先などを記入してもらいます。

②ボランティアニーズ調整

ボランティアを必要としている人から依頼内容を直接聞き取り、ニーズ票を作成します。



自宅のブロック塀が地震で崩れたので片付けを手伝ってほしいです。

ブロック塀が崩れたらんですね。他に何かありますか?

はい! 私達が行きます。

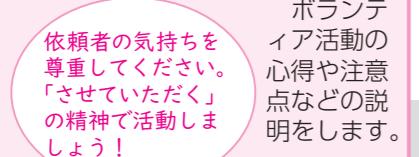
ブロック塀の片付け依頼がありました。お願いできますか?

③マッチング

ニーズ票に従い、ボランティアを募集。ボランティアが決まったらニーズ票に名前を記入してもらいます。



④オリエンテーション



依頼者の気持ちを尊重してください。「させていただく」の精神で活動しましょう!

⑤物資貸出・返却・活動報告



ボランティア活動の心得や注意点などの説明します。



活動後



物資の返却を確認し、ボランティアは活動報告を記入します。

⑥クールダウン

帰ってきたボランティアに活動内容や地域の様子などの聞き取りをします。



福祉防災まっぷ作成事業

7月21日(木) 全体研修会を開催しました!

栗原市社協で取り組む 「福祉防災まっぷ作成事業」とは?

平成20年岩手・宮城内陸地震をきっかけに、平成21年度から本事業がはじまりました。「福祉防災まっぷ」は、自分たちの地域を自分たちの目で確認し、地域の情報を共有し、いざという時に住民同士が助け合い、支え合う仕組みをつくります。さらに、防災への意識づけや、地域課題の発見・解決に向け「つながり」を深めていくことを目的に実施します。

今年度もウェザーハート災害福祉事務所 代表 千川原 公彦氏を講師にお迎えし、9地区16名の方にご参加いただきました。

■全体研修会の様子



①事業説明

講師と社協事務局より、事業目的や福祉防災まっぷの必要性、実施日の流れ等について説明しました。



②ワークショップ

仮想自治体を用いて、福祉防災まっぷ作りの体験をしました。



■今後の予定

現地踏査・作成：令和4年9月上旬～令和5年1月下旬
講師・アドバイザー・社協職員が地域へお伺いいたします。

■作成の様子



現地踏査で、地区内の危険個所等を確認し、地図へ書き込みます。

■作成イメージ



出来上がったまっぷは、各行政区に毎戸配布されたり、自治会館(集会所)に掲示していくなど活用されています。

「助けよう 小さな心遣い 優しい心」

《栗原市社協会長賞》花山小学校6年 佐々木 蓮さん(令和3年度福祉活動に関する標語受賞作品)

一迫保呂羽地区

ほ ろ わ 保呂羽ひまわり会



今年度より会を発足し、くりはら・ひまわり・げんきプロジェクトに取組み始めました。6月に地区内の土地に会員と栗原市社会福祉協議会一迫支部委員が協力し、ひまわりを植栽しました。当日はあいにくの天候でしたが、参加者みんなで協力し合い、無事に植栽が完了。夏には大輪の花が咲きました。

今後も活動を継続してまいります。

瀬峰地区

カフェひだまり



みんなが集まれる場所を作りたい。そんな気持ちからカフェひだまりが始まって、4年目になります。

月に一度の開催日を楽しみに瀬峰保健センターに集まってきます。物づくりが好きな人は、手芸など得意な人が先生になってみんなで取り組んだり、手芸が苦手な人はおしゃべりを楽しんでいます。地区や活動内容に制約を設けない自由に活動できる場です。

志波姫宮中区

宮中区いきいきふれあいサロンの会



毎週月曜日「くりはら元気アップ体操」に取り組み、いつまでも元気に過ごせるようにと健康維持に努めています。また、年3回サロン会を開催。年賀状づくり等の創作活動やレクリエーションを行い、楽しく過ごしています。ここ数年は、コロナ禍のためサロン会の開催回数が減少。今年度は、皆さんの希望もあり、感染予防対策をしながら回数を増やし、充実した集いの場にしていきたいです。

しあわせな地域づくり事業 活動団体紹介



栗原市社協では、皆さんからご協力いただいた歳末たすけあい募金の一部を「しあわせな地域づくり事業活動費」として、地域福祉活動を自主的に展開するボランティア団体等に対し交付しています。今年度は申請のあった96団体、総額3,960,850円を交付し、住民参加型の地域福祉を推進しています。そのうちの5団体をご紹介します。

若柳上町地区

いきいきサロン上町



コロナ禍の真っ只中だからこそ、高齢者の孤立解消や生きがいを求め、サロンを立ち上げ2年目を迎えた。会員は25名程度で活動も定着。この日は「シニア世代のための健康づくり」と題して講話会を開催しました。サロンの代表者が1件1件チラシを配布。出欠確認は返信用の専用ポストを臨時設置。楽しみを持ち、ポスト投函は自己決定の証。他者との交流、社会参加がシニア世代の方々の何よりも健康維持・元気の秘訣です。

栗駒六日町地区

花つ娘の会



地域の皆さんに花を見て喜んでいただきたいとの思いから、花壇の整備と花の苗木を植えています。今年はさらに一つの集いの場として、四季折々の花を眺めながら話し語りの出来る居場所づくりとなるよう、お茶っこ会も計画しています。

また、有志で協力していただいている方々との交流の時間も大切にしていきたいと思います。

「ボランティア みんなでつなぐ 支援の輪」

《入選》志波姫中学校1年 佐野 航平さん（令和3年度福祉活動に関する標語受賞作品）

総合相談事業「合同相談」開催のお知らせ

法テラス宮城様にご協力いただき、弁護士による法律相談及び本会相談員による生活相談を開催します。

●日時 11月22日(火)
午後1時30分～4時30分

●場所 栗原市若柳公民館(栗原市若柳字川北古川83)

●内容

- 【法律相談】**
借金・相続・遺言等
※相談は無料で、事前の予約が必要です。

●予約申し込み先
法テラス宮城
☎050-3383-5538

社会費充当事業



【生活相談】

日常生活での困りごと相談
(生計・家族に関すること等)

●予約・問い合わせ先
地域福祉課
☎23-8087

●次回のお知らせ 第2回目合同相談は、令和5年2月28日(火)午後1時30分～「築館高齢者福祉センター」で開催予定です。(詳細については次号でお知らせします。)

総合相談事業のお知らせ

社会費充当事業

生活相談 支所ごとに開設している定期的な相談窓口。
相談員が対応いたします。



◆開設日：月2回
(開設日・開設時間は、下表のとおり)
◆開設場所：社協各支所

電話相談

電話で相談を受付いたします。

- ◆開設日：毎週月曜日から金曜日
(土・日・祝日、12/29～1/3を除く)
- ◆開設時間：8時30分～17時30分
- ◆開設場所：本所、社協各支所



開設場所	開設日	開設時間
築館支所(23-8087) (築館高齢者福祉センター)	10/4(火) 11/8(火)	9:30～11:30
	10/18(火) 11/22(火)	13:30～15:30
栗駒支所(45-2150) (栗駒老人憩いの家 シャクナゲ荘)	10/6(木) 11/10(木)	9:30～11:30
	10/20(木) 11/24(木)	13:30～15:30
高清水支所(58-3637) (高清水保健福祉センター ほっと館)	10/3(月) 11/7(月)	9:30～11:30
	10/17(月) 11/21(月)	13:30～15:30
一迫支所(52-4433) (一迫高齢者生活福祉センター)	10/7(金) 11/11(金)	9:30～11:30
	10/21(金) 11/25(金)	13:30～15:30
志波姫支所(22-2713) (志波姫老人憩いの家おもと荘)	10/5(水) 11/9(水)	9:30～11:30
	10/19(水)	13:30～15:30
花山支所(56-2028) (花山高齢者生活福祉センター 湖畔の里)	10/3(月) 11/7(月)	9:30～11:30
鶴沢支所(55-2834) (鶴沢老人福祉センター)	10/5(水) 11/9(水)	9:30～11:30

ばらばら通信

栗原市ボランティアセンター
問い合わせ先 ☎23-8087



社会費充当事業

技術養成ボランティアスクール開催!

技術養成ボランティアスクールって何をするところなの?

この講座は、地域のお茶っこ会などで活用できるコミュニケーションツールやレクリエーション技術などを楽しく学ぶところです!
様々な講座を開催しておりますので、ぜひご参加下さい。



令和4年度
第1回

『こけ玉講座』

講師：株式会社ゆめぐり こもれびの森 森林科学館
館長 佐々木 定行 氏



糸巻き作業の様子

こけ玉講座は、昨年度に引き続き、今回もたくさんの方からご応募いただき開催することができました。

参加された皆さんは、地域にもどってすぐに実践してみたいと、講師の方の説明を真剣に聞きながらこけ玉を作りました。土台の土にこけを貼りつけ、糸で固定する糸巻き作業が難しい様子でしたが、講師の方はもちろん、グループ内で協力し合い、取り組んでいました。自分のこけ玉が完成すると、グループの方とこけ玉を並べ褒め合っている様子を見られました。これから皆さんの活躍に期待しています!!

次回の
ご案内

『親子でクリスマスリース講座』～楽しくクリスマスリースを作ろう!～

★日時：令和4年11月27日(日) 10:00～正午まで ★場所：栗原文化会館2階大研修室
★対象：栗原市民 ★定員：親子25組(50名) ※親子での申込となります、個人での申込も可能です。
★申込期間：令和4年10月24日(月)～11月14日(月)まで

市民のひろば



東北福祉大学4年 鈴木 理穂 東北文化学園大学4年 高橋 晴美

7月4日から8月8日までの約1ヶ月間、社会福祉士の資格取得のため実習させていただきました。栗原市社会福祉協議会が取り組んでいる事業を体験し、たくさんの「つながり」を学ばせていただきました。この「つながり」から、協が行っている事業において、地域住民の協力が不可欠であるとの理解を深めることができました。今回の実習で学んだことを糧として、今後になりますが、コロナ禍で皆さま並びに地域の皆さん、たくさんの貴重な体験をさせていただきありがとうございました。最後になりましたが、コロナ禍で実習を受け入れてくださいった協の皆さまに感謝の意を込めて、地域に貢献できるような人材となれるよう自己研鑽に励みたいと思います。

「さんかしよう 地いきの活動 明るい未来」

《入選》一迫小学校3年 黒澤 優月さん(令和3年度福祉活動に関する標語受賞作品)

ご寄附の紹介 温かい善意 ありがとうございました



「地域の社会福祉のために役立てて下さい」と心温まるご寄附・ご寄贈いただきました。

◆寄附金（6月11日から7月27日までの受付順）

千葉節朗氏CD発表会実行委員会 会長 菅原 郁夫様(若柳)	75,000円
沼倉 千枝子様(高清水)	20,000円
栗駒グラウンドゴルフ協会 渡辺 晋様(栗駒)	2,400円

◆寄贈物品（皆さんに喜んでいただけるような活用をさせていただきます）

宮城空手道北峰会 操 視 幸様(瀬峰)	透明衛生マスク (10枚入×3箱)
小笠原 アヤ子様(築館)	タオル 100枚
菅原 盛敏様(鶯沢)	大人用紙おむつ (30枚入×8パック)

地区社会福祉協議会活動事例集 を発行しました

本会では、「誰もが安心してしあわせに暮らすことのできる地域づくり」を目指し、小地域福祉活動の中核的役割を担う「地区社会福祉協議会（地区社協）」



の設置を推進してきました。ここ数年、新型コロナウィルス感染症の影響により、事業の中止や縮小を余儀なくされる日々が続いてきました。

このような状況にあってもこれまで取り組んできた活動を絶やすことなく、地域住民での話し合いから「今の自分たちにできること」を模索しながら事業活動を展開してきた20地区の活動を「地区社会福祉協議会活動事例集」としてまとめ発行させていただきましたのでご覧ください。

令和4年度 赤い羽根共同募金運動展開中！



毎年、共同募金運動に温かいご支援を賜り心から感謝申し上げます。

今年も10月1日より全国一齊に赤い羽根共同募金運動がスタートしました。栗原市共同募金委員会では、各世帯への戸別募金、法人・学校募金、募金箱の設置を通じて募金をお願いしております。

奉仕委員さんがご自宅を訪問した際には、温かいご協力をよろしくお願い申し上げます。

社協本所・支所電話番号 (市外局番0228)	本所・総務課	23-8070(代表)	介護保険等事業所電話番号 (市外局番0228)	訪問介護事業所(ホームヘルプ)	21-2146
	本所・地域福祉課	23-8087(直通) 21-2141(直通)		居宅介護事業所(ホームヘルプ)	
	築館支所	23-8087		栗原市高清水デイサービスセンター	58-3637
	若柳支所	32-3083		栗原市一迫デイサービスセンター	52-4433
	栗駒支所	45-2150		栗原市金成デイサービスセンター	42-1154
	高清水支所	58-3637		栗原市花山デイサービスセンター	56-2028
	一迫支所	52-4433		居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)	21-0225
	瀬峰支所	59-2322		生活介護事業所はげましホーム	22-8111
	鶯沢支所	55-2834		共同生活援助事業所ふきのとう	22-0745
	金成支所	42-1248		相談支援事業所(障害者・障害児)	24-8661
	志波姫支所	22-2713			
	花山支所	56-2028			

ホームページ
アドレス

<http://kurihara-sfk.jp/>

モバイル版はこちら!! →
バーコードリーダーで読み取り。
モバイルサイトにアクセス!

